

若桜鬼ヶ城跡 散策



若桜町の中心部の若桜宿を見下ろす鶴尾山（標高452m）に築かれた若桜鬼ヶ城は、播磨・但馬国へと通ずる街道の結節点に位置しており、因幡地方にとって重要な拠点で、戦国期は尼子・毛利・織田などの有力大名がこの地を巡って激しい攻防を繰り返し、江戸時代になり一國一城令により廃城となりました。

平成20年に国の史跡に指定され、平成29年4月、日本城郭協会から「続日本100名城」に選定されました。

現在、破城を物語る石垣・天守台・本丸・二の丸・三の丸跡を見ることができ、全国からお城巡りの観光客が訪れるとともに、ハイキングコースとしても親しまれています。

山頂までのアクセス

- [車] 第2町民体育館前から城山林道終点の駐車場下車、駐車場から城跡まで徒歩10分
- [バス] 道幅が狭いため、大型・中型バス通行不可
- [徒歩] 八幡広場もしくは第1町民体育館裏の2つのコースから城跡まで約35分～40分、約30分で役場庁舎近くに降りるコースもあります。

問 0858-82-2237（若桜町観光協会） 期 4月1日～11月30日
所 鳥取県八頭郡若桜町若桜 時 約1時間30分 ￥ 4,000円/ガイド1名10名まで
予 14日前まで 交 山崎ICより車で約90分 手 なし

三倉富士・弁天山周辺トレッキングコース

三倉富士

弁天山

難易度

中級

最適な季節

春

夏

秋

特徴 若桜宿内から眺めることができる弁天山(1,017m)と三倉富士(949m)を縦走とその麓にある国指定史跡「鬼ヶ城跡」と若桜神社、若桜弁財天江嶋神社を訪ねて歴史の面影を偲ぶコースです。

見どころ

- 1200年に築城された鬼ヶ城跡は典型的な山城の形態が残っており若桜宿が一望できます。
- 杉林の中にたたずむ若桜弁財天江嶋神社から登山コースとなります。
- 三倉富士の山頂からは、扇ノ山から氷ノ山にかけての中国山地が一望できます。
- 弁天山の山頂は下草がなくて歩きやすくブナとトチの巨木に癒されます。
- この二つの山を繋ぐ自然豊かな尾根の縦走が気持ちよく、ナメ滝と奇岩が美しい。



行程 コース所要時間(休憩、昼食時間を除く)約6時間30分

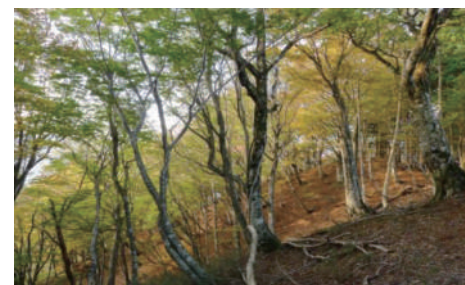
若桜道の駅 → (6.5km、車20分) → 林道駐車場 → (1.5km、徒歩15分) → 若桜鬼ヶ城跡 → (1.5km、徒歩10分) → 林道駐車場 → (5.5km、車15分) → 若桜神社入口 → (石段、徒歩10分) → 若桜神社派拝殿 → (石段、徒歩10分) → 若桜神社入口 → (2km、車10分) → 若桜弁財天駐車場 → (0.5km、徒歩10分) → 弁財天登山口 → (1.5km、徒歩80分) → 主尾根分岐点 → (0.7km、徒歩20分) → 三倉富士 → (2km、徒歩90分) → 弁天山 → (2.3km、徒歩80分) → 若桜弁財天駐車場 → (3km、車15分) → 若桜道の駅

留意点

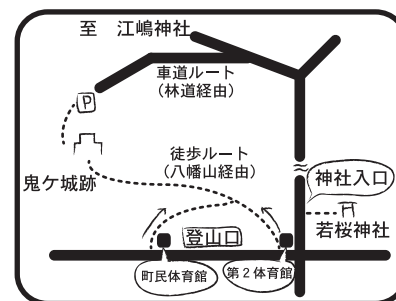
- ・車と徒歩で行くコースです。
- ・若桜神社入口から拝殿までは約200段の石段です。
- ・三倉富士は山頂の展望場所が狭いので安全を心がけましょう。
- ・尾根の縦走路は比較的ゆったりですが、弁天山手前は急峻です。
- ・下り尾根後半に一部急峻な場所があります。



三倉富士からの展望(氷ノ山方面)



尾根の縦走路



弁天山のブナ林



ナメ滝

鬼ヶ城跡・三倉富士・弁天山・遠見山・若桜神社周回トレッキングコース

難易度

上級

最適な季節

春 夏 秋

特徴 ○若桜の歴史をしのばせる鬼ヶ城跡又は若桜神社から若桜町の中心部の若桜宿周辺の山々を周回するトレッキングコースです。

- 若桜宿（標高 200m）をスタートし、三倉富士（949m）・弁天山（1,017m）・遠見山（806m）の三山を周回する総距離 15 キロ、コースタイム 8 時間の上級者向けロングコースです。
- コース途中の三倉富士や弁天山から弁天山登山口に下山、あるいは遠見峠から三倉登山口に下山することもできます。

見どころ

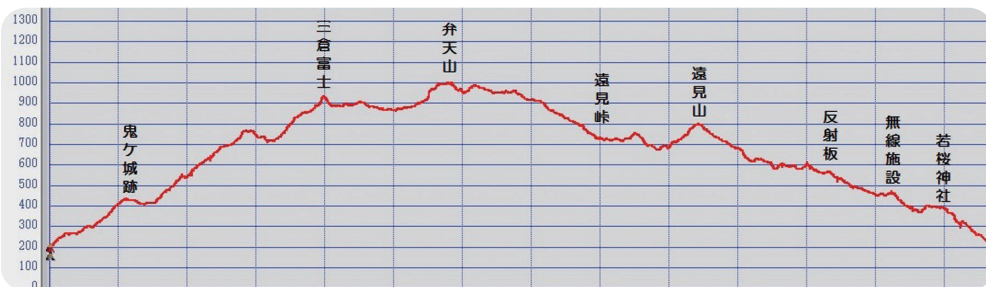
- 尾根に沿って歩くコースで、自然林が多く藪や下草もなく気持ち良く歩くことができます。
- 三倉富士の山頂からは、扇ノ山から氷ノ山にかけての中国山地が一望できます。
- 弁天山の山頂は、下草がなく広々としていて、新緑や紅葉したブナとトチの巨木に癒されます。
- 弁天山と遠見山の間の遠見峠は、山中鹿之助も通った歴史ある峠で、峠の石仏が今も見守っています。
- 遠見山の山頂からは、正面に扇ノ山、反対には三倉富士、弁天山を望むことができます。
- 350 年の伝統を誇る御幸行列の大祭で知られる若桜神社の社叢は、シラカシやヒノキ、モミの大木の森林です。



留意点

- 危険な場所はありませんが、三倉富士直下の登りと遠見山直下の登りで急峻な場所があります。

標高差



総延長 約 15.7km 所要時間 約 8.5 時間

八幡広場登山口～鬼ヶ城跡	約 1.5 km	約 60 分
鬼ヶ城跡～三倉富士	約 2.8 km	約 120 分
三倉富士～弁天山	約 2.0 km	約 90 分
弁天山～遠見山	約 4.0 km	約 120 分
遠見山～若桜神社登山口	約 4.9 km	約 120 分
若桜神社登山口～八幡広場登山口	約 0.5 km	約 5 分

八幡広場登山口・若桜神社登山口案内図



鬼ヶ城跡



三倉富士



弁天山



遠見山

特
牛
山
探
響
宿
か

春 夏 秋



- かってワサビが栽培され
- トチノキの巨木
- スキーゲレンデで栽培さ
- 棚田 100 選のつく米棚田
- 巨岩の間から三段で流れ
- わかさ氷ノ山ふれあいの

-
- A cartoon illustration of a young girl with short brown hair and a red bow. She is wearing a grey long-sleeved shirt with a black pattern, an orange vest, and a grey bucket hat. She is smiling and has her right hand on the brim of her hat. The background is a simple landscape with green grass and a blue sky.

行程

〒680-0701 鳥取県八頭郡若桜町若桜 341-1
※ホームページからダウンロードできます。

扇ノ山と大鹿滝トレッキングコース

難易度

中級

最適な季節

春 夏 秋

特徴 日本 300 名山で標高 1310m の扇ノ山は若桜町の最北端に位置しており、山頂からは鳥取市街や日本海を眺めることができます。扇ノ山の中腹の広留野高原の付近には日本の自然 100 選の大鹿滝、それに雲龍の滝など大小の滝があります。

見どころ

- 夏大根の生産地で知られる標高 800m の広留野高原から中国自然歩道、東因幡林道を歩きます。
- 高さ約 22m から一気に滝壺に落下する大瀑布の大鹿滝は見ごたえがあり、滝の裏側を歩くことができます。
- 大鹿滝周辺には大小の滝があり、中でも高さ約 25m から落下する雲龍の滝は滝幅も広く迫力があります。

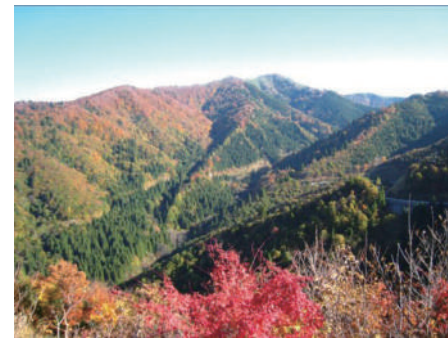


行程 コース所要時間（休憩、昼食時間を除く）約 6 時間 40 分

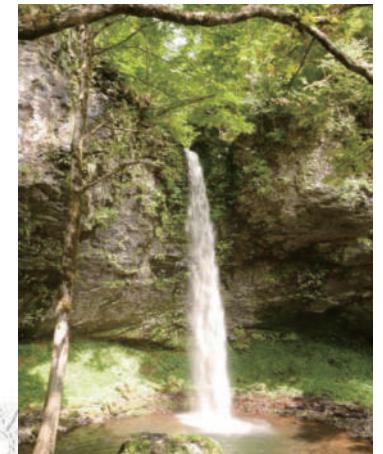
- （往路）若桜道の駅 → (20km、車 30 分) → 広留野奥部・登山口 → (中国自然歩道経路 2km、徒歩 40 分) → 東因幡林道合流点 → (林道 2km、徒歩 40 分) → 畑ヶ平登山口 → (3km、車 80 分) → 扇ノ山
- （復路）扇ノ山 → (7km、徒歩 140 分) → 広留野登山口 → (車 5 分) → 駐車場 → (0.6km、徒歩 10 分) → 大鹿滝 → (0.4km、徒歩 15 分) → 雲龍の滝 → (0.8km、徒歩 20 分) → 広留野 → (20km、車 30 分) → 若桜道の駅

留意点

- ・登山口（駐車場）は広留野道路奥部で路肩駐車となります。
- ・大鹿滝に降りていく道は急坂なので歩くのに注意が必要です。



紅葉の扇ノ山



山頂避難小屋



広留野大根畑



歴史ロマンと溪谷美のトレッキングコース

難易度 **初級** 最適な季節 **春 夏 秋**

特徴 源平合戦で敗れた平氏の残党が落ちのびた伝説がある、兵庫県との県境戸倉峠の中腹にある落折集落、天然の洞窟に建てられた不動院岩屋堂、溪流が美しい加地溪谷を車と徒歩で訪れるコースです。

見どころ

- 落折集落の一隅にある平氏の大將平経盛（たいらのつねもり）の墓とされる宝篋印塔（ほうきょういんとう）、隠棲の洞窟は、当時の平家の落人の隠棲の雰囲気を感じ出しています。
- 若桜宿から5km 戸倉峠方面に向かうと国指定重要文化財「不動院岩屋堂」があり、天然の洞窟の中に建てられた舞台造り寺院で、本尊は弘法大師の作とされています。岩屋堂の本寺は、天正年間に羽柴秀吉の因幡侵攻の際に焼失し岩屋堂だけが残ったものです。この近くの五輪の塔群の中に石胴をくり抜いて骨壺を納めた珍しい石造物「岩屋堂五輪」があります。
- 大小の流紋岩の転石が美しい加地川が流れる加地溪谷は、かつて木地師が住んでいた溪谷で深山を感じさせます。



行程 コース所要時間（休憩、昼食時間を除く）**約2時間**

若桜道の駅 → (5km、車 7 分) → 岩屋堂駐車場 → (0.2km、徒歩 5 分) → 不動院岩屋堂 → (0.2km、徒歩 5 分) → 岩屋堂五輪塔 → (0.3km、徒歩 10 分) → 駐車場 → (4.6km、車 6 分) → 加地溪谷（大通り中江林道入口）→ 片道約0.8kmの加地川の景観を歩いて楽しむ（徒歩 20 分）→ 大通り中江林道入口 → (5km、車 7 分) → 落折 → (0.3km、徒歩 5 分) → 宝篋印塔 → (1.2km、徒歩 20 分) → 隠棲の洞窟 → (1.2km、徒歩 15 分) → 落折 → (12km、車 15 分) → 若桜道の駅

留意点

- ・コースの大半は、車での移動になります。
- ・岩屋堂五輪への道は、整備されていませんので注意してください。



重要文化財不動院岩屋堂



隠棲の洞窟



宝篋印塔



加地溪谷

諸鹿溪谷トレッキングコース

難易度

初級

最適な季節

春 夏 秋

特徴 来見野川上流に位置し、扇ノ山噴火溶岩流で形成された見事な屏風岩や柱状節（六方岩）のすばらしい景観や溪谷美が手軽に楽しめます。

見どころ

- 長さ約 500m 高さ 250m 余の断崖絶壁の屏風岩は、岩壁に映える秋の紅葉が特に見ごたえがあります。
- 枝川の河原に硯石原石の破片が散在し、付近では落差 10m の諸鹿の滝もあります。
- 広留野へ登る八丁坂入口は、屏風岩の最高のビューポイントであります。
- この奥部には、森林鉄道跡が残る沢川国有林や大鹿滝など多くの名瀑があります。



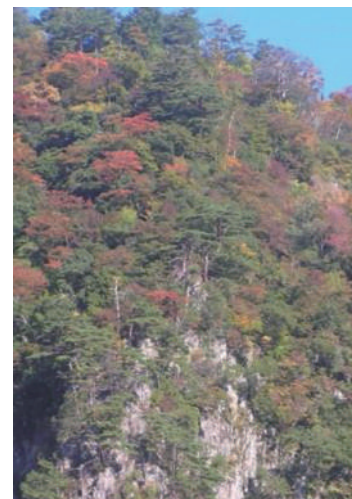
行程 コース所要時間（休憩、昼食時間を除く）約 3 時間 15 分

（往路） 若桜道の駅 →（7.5km、車 10 分）→ 諸鹿分校跡駐車場 →（1km、徒歩 25 分）→ 硯石破片の河原・諸鹿の滝 →（1km、徒歩 25 分）→ 諸鹿神社 →（0.8km、徒歩 20 分）→ 八丁坂登り口 →（1.5km、徒歩 45 分）→ 柱状節理露頭

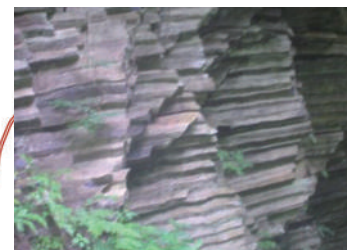
（復路） 柱状節理 →（2.4km、徒歩 60 分）→ 諸鹿分校跡 →（7.5km、車 10 分）→ 若桜道の駅

留意点

- ・林道から諸鹿の滝まで（100m 程度）の山道は、雑草が茂って歩いて歩くのに注意が必要です。



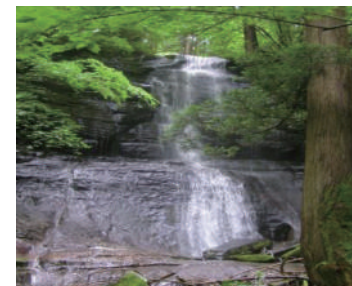
屏風岩部分



柱状節理（六方岩）



石南花橋（アーチ式）



諸鹿の滝

屋堂羅溪谷の滝巡りトレッキングコース

難易度 **中級** 最適な季節 **春 夏**

特徴 屋堂羅溪谷の屋堂羅川に沿って約2kmの区間に多くの滝が点在し、滝を眺めながら沢歩きが楽しめます。屋堂羅溪谷入口には、若桜町の歴史や文化が感じられる若桜郷土文化の里があり、その中にある県指定保護文化財三百田氏住宅では田舎料理を味わうことができます。

見どころ

- 三の滝、四の滝、出会い滝は滝壺に近づくため滝の迫力があります。
- 春の雪解け時には、枝谷に普段見られない幻の滝が多く出現します。
- 屋堂羅溪谷の入口付近にある意非神社は日本一の大幟で知られています。
- 江戸中期の建築様式を伝える三百田氏住宅や若桜町の歴史民俗を偲ぶことができる歴史民俗資料館、郷土の文化の展示や木工ろくろの体験ができるたくみの館がある若桜郷土文化の里も人気スポットです。



行程 コース所要時間（休憩、昼食時間を除く）約 2 時間 45 分

（往路）若桜道の駅 →（車 5 分）→ 若桜郷土文化の里 →（車 5 分）→ 登山口駐車場（道の駅から 3.5km、5 分）→（1km、徒歩 10 分）→ 一の滝 →（2.5km、徒歩 45 分）→ 三の滝 →（1km、徒歩 10 分）→ 四の滝 →（1km、徒歩 20 分）→ 出会い滝

（復路）出会い滝 →（1km、徒歩 15 分）→ 四の滝 →（0.5km、徒歩 10 分）→ 三の滝 →（徒歩 20 分）→ 一の滝 →（徒歩 10 分）→ 登山口駐車場 →（2.5km、車 5 分）→ 若桜郷土文化の里 →（車 5 分）→ 若桜道の駅

留意点

- ・登山道が整備されていないため、道が不明瞭な箇所や川中を歩く箇所があり、その備えが必要です。
- ・標識があるのは一の滝、二の滝、三の滝でその他の滝にはありません。



幻の滝トレッキングコース

難易度

中級

最適な季節

春 夏 秋

特徴 久曾木谷川に沿ったすばらしい溪谷で、溪流を歩き幻の滝壺に近寄れるため、沢登りのマニアにとっては最高のロケーションです。

見どころ

○標高 900m 付近に以前新聞等を販売した高さ 50m の幻の滝（久曾木大滝）が圧巻の景観を見せてくれます。



行程 コース所要時間（休憩、昼食時間を除く）約 3 時間

（往復）若桜道の駅 →（12km、車 15 分）→ 登山口・駐車場 →（1km、徒歩 25 分）→ 久曾木溪谷入口 →（2km、徒歩 65 分）→ 幻の滝

（復路）幻の滝 →（2km、徒歩 50 分）→ 久曾木溪谷入口 →（1km、徒歩 15 分）→ 登山口・駐車場 →（12km、車 15 分）→ 若桜道の駅

留意点

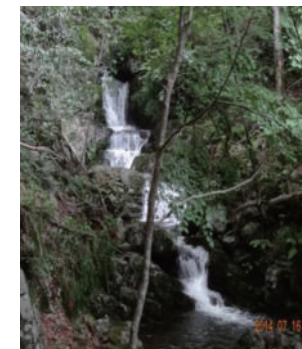
- ・登山道が整備されていないため、道が不明瞭な箇所があるほか、丸木橋が崩壊している箇所もあり注意が必要です。
- ・途中に沢沿いから離れて山側を歩く箇所があり不明瞭なため案内人の同行が望まれます。



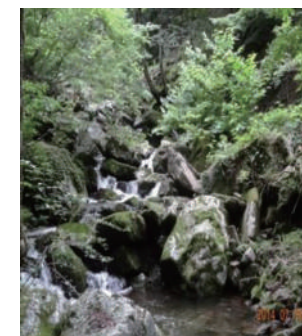
幻の滝（久曾木大滝）



登山口 駐車場



久曾木溪谷



若舩町のおすすめ探訪地



【お問い合わせ】 若舩町観光協会 〒680-0701 鳥取県八頭郡若舩町若舩 341-1
TEL (0858)82-2237 ※ホームページからダウンロードができます。

1	最北端の 300 名山の扇ノ山 1,310m	19	渚見の八反滝、堆積岩地層の露頭
2	夏大根産地の広留野高原	20	山頂まで堆積岩の陣鉢山 1,207m
3	日本自然 100 選の大鹿滝と諸鹿七滝	21	権現滝、つく米神社とヒノキ銘木百選
4	国有林搬出の沢川森林鉄道線路跡	22	棚田 100 選のつくよね棚田
5	絶景な諸鹿屏風岩、硯石採集、六方岩	23	氷ノ山の自然を紹介する「響の森」
6	千石岩の柱状節理絶壁	24	雪質最高の氷ノ山スキー場
7	近代化遺産の若舩駅や転車台等と SL	25	国定公園 200 名山水ノ山 1,510m
8	若舩宿内のカリヤ通り、蔵通り	26	山頂の県 200 天然記念物キャラボク群
9	文化遺産の若舩橋、伊勢道の道標	27	巨勢金岡不動明王像伝説の須澄断崖岩
10	若舩神社と県天然記念物社業	28	国指定重要文化財の不動院岩屋堂
11	国史跡の山城若舩鬼ヶ城址 452m	29	落水変化の多い若浪川の滝
12	珪石採掘廃坑、平盛嗣の石碑	30	久曾木谷の高さ 50m の幻の滝
13	商売繁盛の江嶋神社、水石三倉石	31	落人伝説の落折（宝篋印塔、隠れ洞窟）
14	山頂のブナ林が見事な弁天山 1,017m	32	終戦で中断した戸倉軍事用トンネル
15	山頂からの展望が良い三倉富士 949m	33	交流体験施設「寄来屋」と農村体験
16	町内第 2 の高峰東山 1,338m	34	山頂に天狗岩があるくらす山 1,282m
17	歴史を物語る若舩郷土文化の里	35	県天然記念物の中江の一本杉、雪冠杉
18	屋堂羅七滝や古生代・新生代の岩石	36	町内第 3 の高峰三室山 1,358m

